

質疑応答(要旨)

Q1	LiB再生事業について、提携先との交渉はどのような状況でしょうか？
A1	東邦亜鉛株式会社と共同研究開発契約を締結し、前処理工程プロセスの確立に取り組んでいます。また、具体的な社名は控えさせていただきますが、自動車メーカー、電池メーカーと大きなグループの形成に向けて交渉を継続している最中です。
Q2	どのように貴金属事業の利益率を高めるのでしょうか？
A2	集荷量の増加、貴金属の回収率向上に取り組む利益率を高めてまいります。
Q3	アサカ理研の「アサカ」の由来は何ですか？
A3	アサカ理研の「アサカ」の由来は、「安積(あさか)」、地名です。明治12年に始まった国直轄の農業水利事業である「安積疏水(あさかすい)」が有名かと思います。当社の本社がある福島県郡山市は、水利が悪く不毛の大地でしたが、安積疎水の開さくにより水利が拓き、豊かな大地へと変貌しました。
Q4	社長の趣味は何ですか？
A4	社員との宴会です。現在はCOVID-19の影響もあり宴会は難しい状況ですが、社員とコミュニケーションをとることは私にとっての楽しみです。
Q5	LiB再生事業に大変興味があります。LiB再生事業の課題は何ですか？
A5	LiB再生事業においては、「価格だけではなく、再生したものを使うことがこれからのビジネスでは重要だ」という認識を皆さまに持っていただくことが重要な課題と考えています。確かに、ニッケルやコバルトといった原料は鉱山から一次品として調達したほうが安価となる場合もございますが、自然破壊や児童労働といった課題を内包しており、資源調達の継続性の観点からも、今後はリサイクル原料の使用が重要であると考えています。

(ご留意事項)

この資料は、弊社説明会にご出席できなかった方のためのご参考として掲載しているものであり、説明会でお話した内容をそのまま文章に起こしたものではありませんことをご了承ください。